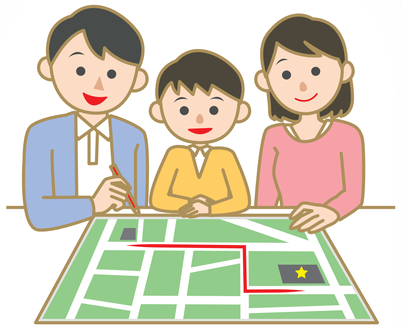
大崎市（松山地区）
内水ハザードマップ



内水ハザードマップとは

大雨によって雨水管などで排水ができない場合や、大崎市が管理する河川から水があふれた場合に、発生が想定される浸水の範囲とその深さを示す「浸水想定区域」と、避難所や避難時の危険箇所などを示した防災マップです。

（市域の一級及び二級河川の氾濫範囲等については、洪水ハザードマップをご参照ください。）

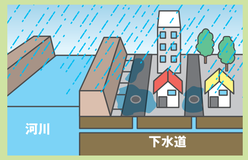
このマップを活用し、ご自宅などで浸水するおそれがないか、避難場所などと併せて確認するとともに、日ごろから大雨による浸水被害に備えましょう。

大崎市
令和4年6月

内水と洪水の違いについて

内水はん濫

内水ハザードマップの適用範囲



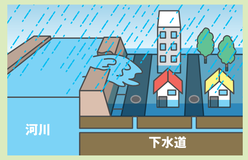
「内水はん濫」とは、水路や下水道の排水能力を超える雨が降ったときや、河川の水位上昇により排水ができなくなったときに、雨が流れる場を失うことで発生する浸水のことです。

内水ハザードマップの適用範囲は、洪水（外水はん濫）がはじまる前までの範囲となります。

雨が降り続くことにより、洪水（外水はん濫）の危険性が高まります。

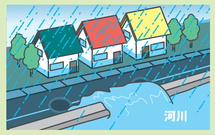
洪水（外水はん濫）

洪水ハザードマップの適用範囲



「洪水（外水はん濫）」とは、大雨によって河川の水位が上昇し、堤防を越えて水があふれたときや、堤防が決壊したときなどに、河川の水によって発生する浸水のことです。

「大崎市洪水・土砂災害ハザードマップ」の適用範囲となります。



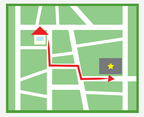
日ごろからの備え

ハザードマップの使い方の確認

1 自宅の位置と、自宅付近の避難場所を確認しましょう。

自宅付近の、浸水の状況を確認しましょう。自宅がある場所は何色に塗られていますか？「浸水の深さの目安」を参考に確認してください。次に、自宅付近の避難場所マークを確かめましょう。

2 低地や危険場所を避けて、避難経路を設定しましょう。



浸水が深い場所や、危険な場所を避けて避難経路を設定しましょう。

深く浸水する道は避けるようにルートを設定しましょう。

3 実際に避難経路を歩いてみて安全か確認しましょう。

家庭や地域で話し合いながら、実際に歩いてみましょう。避難経路に危険な箇所がある場合には、避難経路を見直しましょう。

避難場所について

市は避難勧告や避難指示を発令する場合、あらかじめ市が指定した避難場所を開設します。

ただし避難場所までの経路が冠水して危険と判断された場合など、やむを得ない場合には、自宅や身近な高い建物の2階以上などの高いところに避難してください。

平常時の確認事項

- 自宅の状況を確認　自宅の危険性についてハザードマップから確認

浸水深　～

- 避難する場所

避難する場所（第１候補）　避難する場所（第２候補）

- 避難所までの交通手段

徒歩　分　／　自動車　分

- 避難する際に（支援してくれる／支援する）人

①名前　電話

②名前　電話

情報の入手先など

自ら情報収集し避難を判断しましょう

防災行政無線テレホンサービス
大崎市では、防災行政無線の放送内容を電話で確認することができる「防災行政無線テレホンサービス」を運用しております。
放送内容がよく聞き取れない場合や内容をもう一度確認したい時などにご利用して下さい。
フリーダイヤル 0120-6000054

dボタン
災害時、テレビのリモコンのdボタンを押すと、地域の災害時に役立つ情報を見ることができます。

大崎市メール配信サービス 検索
大崎市メール配信サービスの登録を行いましょう。防災行政無線の放送内容、不審者情報、震度情報を入手することができます。

防災情報の入手先

▶避難の情報

■大崎市役所ホームページ
http://www.city.osaki.miyagi.jp/
大崎市 検索

▶水位の情報

● 雨量情報　● 洪水予報など
● 水位情報　● 水防警報
● ダム情報　● ライブカメラ

■国土交通省「川の防災情報」
http://www.river.go.jp/
http://i.river.go.jp/（携帯版）
川の防災情報 検索

■北上川下流河川事務所「河川ライブカメラ」
http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/
北上川下流河川事務所 検索

■宮城県河川流域情報システム
http://www.dobokusougou.pref.miyagi.jp/miyagi/servlet/Gamen1Servlet
宮城県 河川流域情報システム 検索

■おおさきわが街ガイド（https://www2.wagmap.jp/osaki/portal）
インターネットを通じて大崎市の公共施設などの地図情報を提供するサイトです。

■緊急速報メール（エリアメール）
「緊急速報メール」とは、気象庁が配信する「緊急地震速報」や、大崎市が配信する「避難情報」などを、大崎市内にいる方の携帯電話へ一斉にお知らせするサービスです。
※利用するために、あらかじめ携帯電話での受信設定が必要な機種があります。詳しくは、各携帯電話会社へご確認ください。

■「大崎市気象観測システム（http://oosaki.tenki.ne.jp/）
市内８カ所の風向・風速、気温、湿度、雨量を観測し、リアルタイムで気象データを入手することができるシステムです。

▶気象の情報

■仙台管区気象台ホームページ
http://www.jma-net.go.jp/sendai/
仙台管区気象台 検索

▶土砂災害の情報

■宮城県砂防総合情報システムポータルサイト
http://www.doshasaigai.pref.miyagi.jp/midski/
http://www.doshasaigai.pref.miyagi.jp/sabo-m/（携帯版）
宮城県 砂防総合情報 検索

▶ラジオ局

AM			
NHK宮城第１	仙台	891 kHz	
	鳴子	1161 kHz	
東北放送（TBC）	仙台	1260 kHz	
	鳴子	1557 kHz	
FM			
BikkiFM（おおさきエフエム）		83.5 MHz	
NHK FM 宮城	仙台	82.5 MHz	
	鳴子	85.2 MHz	
Date fm（FM仙台）	仙台	77.1 MHz	
	鳴子	84.1 MHz	

緊急連絡先

名称	住所	電話番号
大崎市役所	大崎市古川七日町1-1	0229-23-2111（代）
下水道施設課	大崎市古川字上古川117	電話番号：0229-25-5210　FAX番号：0229-24-1618 E-mail：gesui@city.osaki.miyagi.jp
松山総合支所地域振興課	大崎市松山千石字広田30	0229-55-2111（総務防災担当）
三本木総合支所地域振興課	大崎市三本木字大豆坂24-3	0229-52-2111（総務防災担当）
鹿島台総合支所地域振興課	大崎市鹿島台平渡字上戸下26-2	0229-56-7111（総務防災担当）
岩出山総合支所地域振興課	大崎市岩出山字船場21	0229-72-1211（総務防災担当）
鳴子総合支所地域振興課	大崎市鳴子温泉字鬼ノ巣86-1	0229-82-2191（総務防災担当）
田尻総合支所地域振興課	大崎市田尻沼部字富岡183-3	0229-39-1111（総務防災担当）
古川消防署	大崎市古川千手寺町２丁目5-20	0229-22-2350
大崎地域広域行政事務組合消防本部	大崎市古川千手寺町２丁目5-20	0229-22-2351
古川警察署	大崎市古川大宮1-1-17	0229-22-2311

災害用伝言ダイヤル171

家族間や知人間などの、安否の確認連絡に活用できます。ご利用にあたっての事前契約等は、一切不要です。

録音方法
自分の電話番号（市外局番から）
1 7 1 → 1 → X X X X X X X X X X → 伝言を入れる（1メッセージあたり）30秒以内
音声による案内が流れます
被災地の方は自宅の電話番号、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。

再生方法
相手の電話番号（市外局番から）
1 7 1 → 2 → X X X X X X X X X X → 伝言を聞く
音声による案内が流れます
被災地の方は自宅の電話番号、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。

災害発生時における被災地の方との連絡・安否確認ダイヤル

171へダイヤルすると、音声ガイダンスが流れますので、それに従って伝言してください。
伝言ダイヤルサービスの開始は、テレビやラジオなどで通知されます。

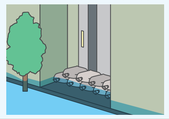
災害伝言ダイヤル171 体験利用提供日
- 毎月1日、15日 00:00～24:00
- 正月三が日（1月1日00:00～1月3日24:00）
- 防災週間（8月30日9:00～9月5日17:00）
- 防災とボランティア週間（1月15日9:00～1月21日17:00）

家屋の浸水被害を防ぐには

ご家庭にあるものを使って、家屋への水の流入を防ぐことができます。水深が浅い段階では特に有効です。玄関などの出入口だけでなく、床下への浸水の防止も忘れずに行いましょう。

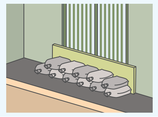
● 土のう

出入口に土のうなどを使用し、浸水を防ぎます。



● 止水板

出入口に長めの板などを使用し、浸水を防ぎます。



● 地下室への排水ポンプの設置

地下駐車場、半地下住宅の浸水が増えています。排水ポンプの設置や準備をしておきましょう。

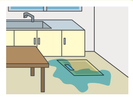
● 道路の側溝や雨水ますの集水口の確認

側溝や雨水ますの集水口（グレーチング）に落ち葉などが詰まってないか確認しましょう。詰まっていたら取り除いておきましょう。

思わぬ場所からの浸水を防ぎましょう

●満水で下水が逆流すると、トイレや風呂場、洗濯機の排水口などから水が噴きあがることがあります。ビニール袋に水を入れた水のうなどを重しにすると逆流を抑える効果があります。

●床下が浸水すると、床下収納のふたが開いて水が入ってくることがあります。あらかじめ重しをして浸水を防ぎましょう。



洗濯機の排水口からの逆流防止

風呂場の排水口からの逆流防止

トイレの排水口からの逆流防止

大雨が降ってきたら

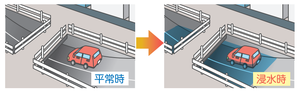
情報を確認し、周囲の状況を判断して適切な行動を!

● 路面の状況に注意しましょう。道路が冠水し始めたら注意が必要です。

● 危険を感じたら適切に行動しましょう。強い降雨が続いたり、道路の冠水が急に大きくなった場合は危険です。２階へ移動する等、安全な場所へ移動してください。

● 地下街や半地下住宅は浸水する可能性が高いので、雨が強くなってきたら早めに安全な場所へ移動してください。

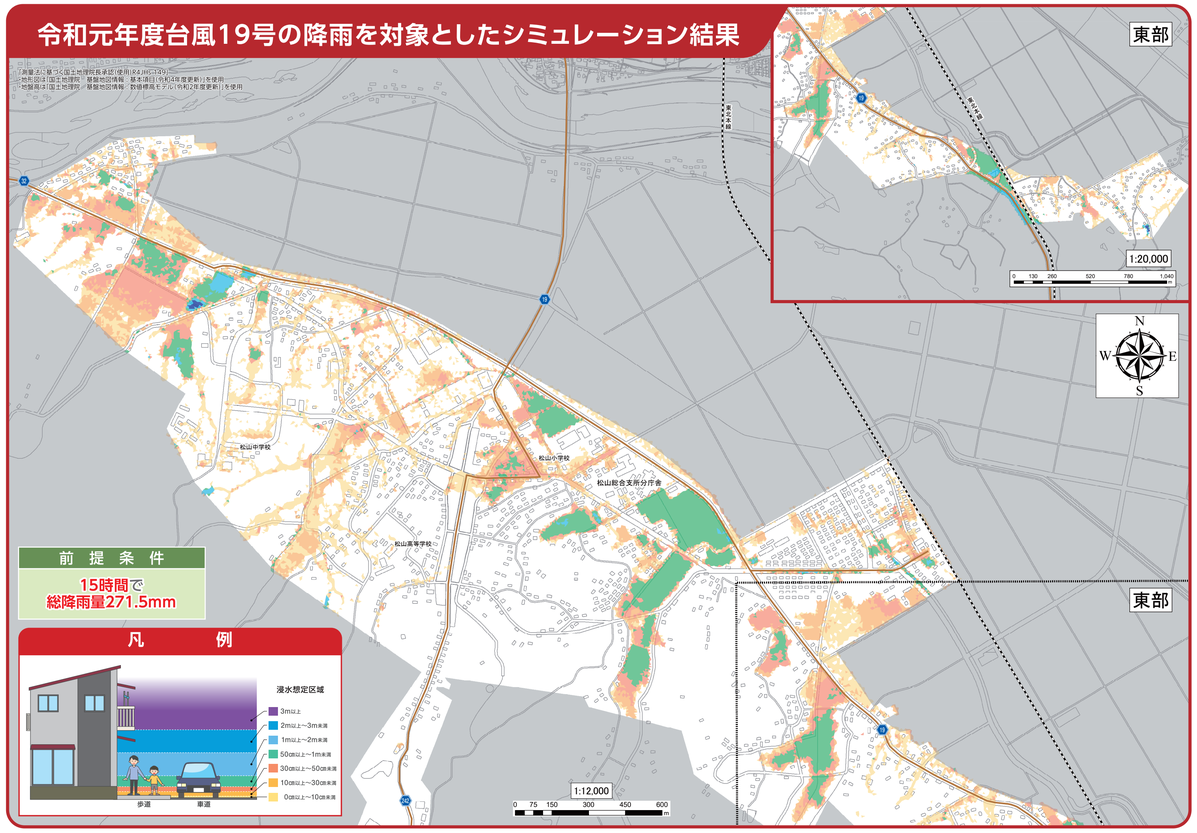
● 地下状道路（アンダーパス）は、大雨時に冠水する危険性があります。大雨時は、通行を避けましょう。



降雨のイメージ

予報用語	やや強い雨（1時間雨量10～20ミリ）	強い雨（1時間雨量20～30ミリ）	激しい雨（1時間雨量30～50ミリ）	非常に激しい雨（1時間雨量50～80ミリ）
人が受けるイメージ	ザーザーと降る	どしゃ降り	バケツをひっくり返したように降る	滝のように降る（ゴーゴーと降り続く）
人への影響	跳ね返りで足元がぬれる	傘をさしていてもぬれる		傘は全く役に立たなくなる
屋内（木造）	話し声がよく聞き取れない	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく		
屋外の様子	地面一面に水たまりができる		道路が川のようになる	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる
車に乗っていて	ワイパーを速くしても見づらい		高速走行時、ブレーキが効かなくなる	車の運転は危険

令和元年度台風19号の降雨を対象としたシミュレーション結果



前提条件
15時間で
総降雨量271.5mm

凡例